

NATO によるウクライナへの無益な試みをやめさせよう

冷戦ノー

2025 年 1 月 20 日

<https://nocoldwar.org/news/europes-2025-challenge-halting-natos-failing-attempt-to-expand-into-ukraine>

はじめに

2022 年にウクライナ紛争が始まった当初から、世界人口の圧倒的多数を占める「グローバル・サウス」の国々は、米国の紛争政策に反対してきた。

最近の調査によると、この戦争をめぐって米国の対ロシア制裁を実際に実施したのは、グローバル・サウス諸国のうちわずか 2 カ国だけであり、インドは戦争初年度にロシアからの石油輸入を 10 倍に増やした。

南アフリカのシリル・ラマフォサ大統領を始めとするグローバル・サウスの指導者たちは、北大西洋条約機構（NATO）を東ヨーロッパに拡大するというアメリカの政策が戦争の背景にあると述べた。

しかし、つい最近まで、米国とそのヨーロッパの同盟国の間では、戦争への支持は揺るぎないように見えた。それが今、大きく変わりつつある。

メディアの憶測は、トランプ大統領が 24 時間以内に戦争を終わらせることができる、という主張に集中している。しかし、そんなことよりはるかに重要なのは、戦争に対する人々の見方が急変しているという事実である。それは、戦争を恒久的に終結させるという希望の根拠となる。

"一つのヨーロッパという経済的つながりを取り戻す必要性

状況を変える最初の圧力は経済的なものだ。

例えば、2025年1月1日、ロシアとウクライナ間の5年間のガス通過協定が失効する。そうなると、ウクライナ経由のヨーロッパへのロシアのガス輸出が完全に停止する。そしてウクライナ政府が自国領土を横切るパイプラインを閉鎖する、それらのことが現実となった。

それは、米国がロシア産ガスの欧州への直接輸出を削減するという数十年来の目的を、ついに達成したということだ。それはエネルギー価格の高騰をもたらし、その結果、欧州経済に大きな打撃を与え、欧州の人々の生活水準が劇的に低下することを意味する。

戦争による価格ショックは、多くの発展途上国にも影響を及ぼした。

現在ヨーロッパが依存しているアメリカ産の液化ガス（LNG）は、ロシアのガスよりも平均30~40%高い。さらに、この液化天然ガスは、そのほとんどが破壊的な破碎方法によって調達され、巨大なLNG運搬船という、同様に環境に優しくない方法でヨーロッパに輸送されている。

ヨーロッパが被った甚大な経済的ダメージは、現在、少なくとも労働者階級や一般家庭の間で、戦争への反感を高めている。より多くの人々が、ウクライナでの戦争に二重の犠牲を払っていることを理解するようになった：彼らの税金は莫大な戦争と軍国主義化を支えるために使われている。そのうえに、戦争に伴うエネルギー価格の高騰と緊縮財政のツケを、個人の財布から払わされているのだ。

ドイツでは、キリスト教民主主義、保守主義、社会民主党、その他の「中道」政党の指導者たちが、このようなアメリカの強要する政策を実施し、自国の経済と社会に深いダメージを与えた。この種の共謀罪は、ヨーロッパ諸国のほと

んどの政治手法を規定している。そしていまも、自らの政党に絶大な不人気をもたらしたにもかかわらず、続けられている。

現在、ヨーロッパでは圧倒的多数の政権政党が不人気であり、それと代わって、外国人嫌いのネオファシスト／ファシスト勢力が急増している。その一方、戦争に反対する政党への支持も急増している。それに伴い、次のように公言する政治家が増えている。

たとえば左翼党の創設者オスカー・ラフォンテーヌ元財務相は、ロシアに電話一本でガス供給を再開するべきだと述べた。このヨーロッパにとって悲惨そのものであるアメリカの政策と決別し、ロシアからのガスの直接供給を再開し、グローバル・サウスや BRICS 諸国、特に中国との正常な貿易・投資関係を復活させること…これらの選択が、ヨーロッパ経済にとって不可欠である。

"NATO はウクライナ戦争に勝利できない

世論を変える第二の要因は、アメリカと NATO がウクライナ戦争で挫折を味わっていることだ。

NATO のウクライナ進出を図る計画は、現在の世界において米国が支援する侵略計画の唯一の例ではない。むしろこう言うべきだ。現在の世界において米国が成功できないでいる唯一の侵略計画である。

ガザにおいては、イスラエルとアメリカが、パレスチナの人々やこの地域の他の国々に対して、野放図な軍事的虐殺、残虐行為、大量虐殺政策を好き放題にできている。

しかしヨーロッパでは、アメリカとその同盟国は、大陸で最も強力な軍隊と、アメリカと実質的に同等の核戦力を持つロシアと対峙しているのだ。だから、NATO 軍は、世界規模の核戦争の危険を冒して直接介入することでしか、この状況を逆転させることはできないだろう。

ウクライナ戦争が長引き、何十万人という犠牲者（何千人もの子どもを含む）と広範な荒廃をもたらしたことで、世論は急変した。ウクライナ国民自身も、世論調査では、52%が「ウクライナは戦争の早期終結を目指すべきだ」という立場を支持している。

「ウクライナは戦争に勝つまで戦い続けるべきだ」という意見を支持しているのは38%にすぎない。

11月に行われたルーマニア大統領選の第1回投票では、国民の意志が鮮明に表現された。戦争に反対するディアナ・シュオアカ候補が、強引なやり方で選挙禁止処分を受けた。しかしその後、同じく戦争に反対するカーリン・ゲオルゲスク候補が第1位となったのである。

ルーマニア当局はアメリカの支援を受け、選挙を中止して対応した。

2024年12月、YouGovがドイツ、イギリス、フランス、イタリア、スペイン、スウェーデン、デンマークを対象に行った調査では、交渉による解決を支持する声が急増した。

このうちドイツ、フランス、スペイン、イタリアの4カ国では、「ロシアがウクライナの一部をまだ支配しているとしても、交渉による戦闘終結を奨励する」という立場が多くを支持を集めた。この戦闘終結支持は、「ロシアが撤退するまで、たとえ戦争が長引くことになっても、ウクライナを支持する」という意見を凌ぐに至った。

アメリカでは、世論はもっとはっきりしている。「ウクライナを支援する」ことをアメリカの外交政策の優先事項と考える人は23%に過ぎなかった。

"ウクライナの現地が抱える2つの問題

ロシアを含む欧州全域に、正常で互恵的な経済関係を再構築することは、この地域の経済にとって必要なことである。それはアメリカ帝国主義がヨーロッパ

に押し付けた悲惨なウクライナ戦争に終止符を打つための絶対条件であるが、あくまでも第一歩にすぎない。

NATO の拡大努力は、その当初よりウクライナ国内の情勢に激変をもたらし、深刻な国内対立を引き起こした。ウクライナにはロシア語を話す少数派が非常に多く（人口の約 30%）、州の東部と南東部では多数派を占めている。

カナダやベルギーのような多言語国での経験は、次のことを裏付けている。

二言語国家は、異なるコミュニティの言語的権利やその他の権利を厳格に保障し、どちらかにまったく受け入れられないような政策については永久に留保する、これらの原則を固く守ることによってのみ維持できる。

それにもかかわらず、2014 年のマイダン・クーデター以降、キエフ政府はアメリカの支援を受け、ロシア語を話す少数民族の権利の抑圧に乗り出した。

欧州評議会のヴェニス委員会は、親ロシア派というには程遠い存在であるが、次のように述べている。

「現行の少数民族法は、少数民族の保護のための適切な保障を提供するにはほど遠い……。少数言語の使用を制限する他の多くの規定は、国際法の精神とは逆である。しかしそれは、2019 年 7 月 16 日からすでに施行されている」

ロシア語を話す住民に対する攻撃や差別、ウクライナの NATO 加盟問題、この 2 つは、戦争を恒久的に終結させるために解決しなければならない問題である。

"ウクライナ戦争を終結させるための条件

ウクライナ戦争を終結させるために、ヨーロッパは誠実で真剣な取り組みを行うべきである。

平和を進めるためには2つの勢力の結合した努力が不可欠である。それは平和と進歩を切望する市民の世論と、労働者階級に支えられた強力な平和運動である。それらを土台として、ヨーロッパの社会的・政治的勢力は、ウクライナの戦争を終結させるために以下の取り組みを推進しなければならない：

- 1.前提なしに和平交渉を開始する。
- 2.そのためには停戦の要求を掲げなければならない。
- 3.ウクライナの NATO 加盟に反対する。
- 4.ウクライナ全土における多言語使用の権利と、ウクライナ東部および南東部のロシア語を話す地域多数派の自決を承認。
- 5.すべての武器売却の停止、ウクライナからのすべての軍人の撤退。NATO 諸国によるウクライナ戦争への関与の終了。

ヨーロッパ、そして世界が、この地域における米国の政策の悲惨な影響から立ち直るには、相当な時間がかかるだろう。

そのためにも、ウクライナでの戦争を恒久的に停止することは、不可欠な第一歩である。

.....

「ノー・コールド・ウォー」（冷戦ノー！）は、米国を盟主とする先進国の対中国新冷戦路線に反対し、平和的で互恵的な国際関係を促進するためのキャンペーンです。私たちは次のように考えます。

近年の緊張の高まりは、何よりもまず世界平和への脅威です。そして気候変動、パンデミック、人種差別、貧富の格差など、人類が直面する極めて深刻な共通の問題にうまく対処するための障害となっている。

【翻訳チェック 鈴木頌】